

大台ヶ原・大杉谷地域における ニホンシカ対策連携協定を締結しました。

1 協定締結式の概要

(1)日 時：平成29年6月30日(金) 開式：13:30 ~ 閉式：14:20

(2)場 所：奈良県吉野郡上北山村山村振興センター3F大集会室

(3)出席者

①近畿地方環境事務所：事務所長、生物多様性保全企画官

②上北山村：村長、副村長、地域振興課長

③三重森林管理署：署長、近畿中国森林管理局保全課保護係長

、奈良森林管理事務所下北山・吉野森林事務所首席森林官

(4)式次第

①経緯報告

②各機関代表者挨拶

③質疑応答



経緯報告



協定書調印の様様



協定書調印後の記念撮影1



協定書調印後の記念撮影2



上北山村 山室村長挨拶



近畿地方環境事務所 秀田所長挨拶



三重森林管理署 春原署長挨拶



協定書の対象森林

2 協定締結の目的

大台ヶ原・大杉谷地域は、近年、ニホンジカ（以下「シカ」という。）の急激な増加に伴い森林生態系への被害が深刻化しています。シカの生息密度を減らし被害を軽減させるためには、シカの行動域が複数の行政機関所管地にまたがっていることを考慮し、関係機関が連携して「個体数調整をはじめとした総合的なシカ対策（以下「対策」という。）」を実施していくことが重要です。

このことから、近畿地方環境事務所、上北山村並びに三重森林管理署は将来に渡って当該地域の適切な管理を実施するため、連携強化及び対策の実施に資することを目的として本協定を締結することになりました。

3 今後の取組

平成29年度は、三重県と奈良県の県境に位置する大台ヶ原・大杉谷地域において、捕獲期間をあわせて、連携してシカ捕獲を実施します。また、データの収集・共有を行い、来年度以降の一層の捕獲効率の向上を図ることとしています。

平成29年度 連携したニホンジカ捕獲箇所位置図

